

主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	各種申請の認可に関わる事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月 6日 経済産業大臣へ実施中期計画の変更、2023 事業年度事業計画、予算及び資金計画の認可を申請</li> <li>・ 3月 28日 経済産業大臣から実施中期計画の変更、2023 事業年度事業計画、予算及び資金計画の認可を取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施中期計画の変更については、第 63 回運営委員会（3月 6日）の議決を経て、同日、経済産業大臣へ認可を申請。認可にあたり、3月 15日に経済産業大臣から原子力委員会の定例会議において意見照会が行われ、3月 22日の原子力委員会の定例会議において同委員会が見解を提示。3月 28日に本見解等を踏まえた経済産業大臣による認可を取得。</li> <li>・ 2023 事業年度事業計画、予算及び資金計画については、第 63 回運営委員会（3月 6日）の議決を経て、同日、経済産業大臣へ認可を申請し、3月 28日に認可を取得。</li> </ul>
2	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	<p>(1) しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月 17日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 2月 21日 審査会合において、再処理等施設に係る設計及び工事の計画の変更認可（以下「設工認」）の第 2 回申請について説明。対象は、耐震と竜巻の条文に関する申請対象設備の分類の考え方。</li> <li>- 2月 28日 MOX燃料加工施設に係る設工認の第 2 回申請を実施。</li> <li>- 3月 3日 審査会合において、震源を特定せず策定する地震動に関わる検討結果を説明。</li> <li>- 3月 28日 審査会合において、再処理等施設及びMOX燃料加工施設に係る設工認の第 2 回申請について説明。申請内容に関わる説明のほか、申請書の記載不備の原因について調査状況を説明。</li> <li>- 4月 14日 原子力規制委員会と日本原燃社長との間で、再処理等施設の設工認申請書の記載不備等に関する意見交換を実施。</li> </ul> </li> <li>・ 機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを確認していく。</li> </ul>
3	対外対応等に関わる事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月 15日 実施中期計画の変更に係る対応</li> <li>・ 3月 28日 実施中期計画の変更、2023 事業年度事業計画、予算及び資金計画の認可取得に係る対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施中期計画の変更の認可に係る原子力委員会の定例会議における意見照会を踏まえ、実施中期計画をホームページにてお知らせ。</li> <li>・ 実施中期計画の変更、2023 事業年度事業計画、予算及び資金計画の認可取得についてホームページにてお知らせ。</li> </ul>